



5. ボート内にストラップをつけるための権利放棄

注意：ストラップ(ベルトなどの装備)はすべて素早く外せなければなりません。もしそうでなければ、選手は転覆と脱出を試行するように頼まれる可能性があります。

所属：〇〇県カヌー協会.....

選手名：山田 太郎.....

私はボートにつけられたストラップから迅速かつ簡単に自身を解放することができ、水上でいつでも自分のボートを転覆させることができると証明します。

私は自らのボートにストラップを使用した結果として起こりうる危害やケガに対する責任を日本障害者カヌー協会や本大会の組織委員会、あるいはそれらの代表者に負わせません。

選手署名： 山田 太郎

※署名は手書きで記載してください

私はボートにつけられたストラップから迅速かつ簡単に自身を解放することができ、水上でいつでも自分のボートを転覆させることができると証明します。彼/彼女には個人的な危害やケガの危険性はありません。

私は自らのボートにストラップを使用した結果として起こりうる危害やケガに対する責任を日本障害者カヌー協会や本大会の組織委員会、あるいはそれらの代表者に負わせません。

チーム代表者署名： 監督 太郎

※署名は手書きで記載してください

※チーム代表者が選手個人となる場合もあります